

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成29年12月21日発行

— 2017.12.11～2017.12.17 — 第50週 —

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾病	保健所							患者数	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第47週	第48週	第49週	第50週
水痘		3 0.30	2 0.40		1 0.33	5 1.00	6 3.00	23 0.85	40 0.68	1,139	○	○	○	レ
流行性耳下腺炎		3 0.30			1 0.50			5 0.19	9 0.15	599				
百日咳									0 0.00	10				
感染性胃腸炎	49 9.80	83 8.30	35 7.00	13 6.50	21 7.00	46 9.20	4 2.00	254 9.41	505 8.56	14,749	◎	◎	◎	◎
手足口病	3 0.60	6 0.60	1 0.20	2 1.00		15 3.00	2 1.00	23 0.85	52 0.88	7,728	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑									0 0.00	230				
突発性発しん	1 0.20	5 0.50	5 1.00	1 0.50	2 0.67	4 0.80	1 0.50	14 0.52	33 0.56	1,577	○	レ	○	○
ヘルパンギーナ								4 0.15	4 0.07	1,042				
インフルエンザ	112 14.00	93 6.20	43 5.38	3 1.00	20 4.00	60 7.50	3 0.75	337 7.66	671 7.06	29,565	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	6 1.20	7 0.70	6 1.20	1 0.50		4 0.80		20 0.74	44 0.75	1,684	○	○	○	○
流行性角結膜炎		5 1.67				2 2.00		1 0.17	8 0.67	159				
急性出血性結膜炎									0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41 8.20	32 3.20	28 5.60	5 2.50	6 2.00	35 7.00	4 2.00	59 2.19	210 3.56	7,208	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	3				
無菌性髄膜炎								1 0.20	1 0.08	3				
マイコプラズマ肺炎			2 2.00	3 3.00		1 1.00	1 1.00	4 0.80	11 0.92	307				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	19 3.80	8 0.80	1 0.20		2 0.67			32 1.19	62 1.05	2,547	○	○	○	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	51				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	21	6		4				5					
	川崎病								1					
	不明発しん症								4					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 6例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

石巻管内 女性1名  
仙台管内 男性3名、女性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: つつが虫病

仙南管内 女性1名(第49週)、女性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性2名  
後天性免疫不全症候群  
仙台管内 男性1名  
侵襲性インフルエンザ菌感染症  
石巻管内 男性1名  
侵襲性肺炎球菌感染症  
仙台管内 男性2名  
梅毒  
仙台管内 男性1名(第49週)

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第46週採取分 サポウイルス 1件  
第47週採取分 サポウイルス 4件  
ノロウイルスGⅡ群 1件  
第48週採取分 サポウイルス 1件  
ノロウイルスGⅡ群 2件

インフルエンザ患者より

塩釜管内 第48週採取分 インフルエンザウイルスB型 1件  
第49週採取分 インフルエンザウイルスB型 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定	第48週採取分	第49週採取分
	第47週採取分	(11.27～12.3)	(12.4～12.10)
インフルエンザウイルスA(H1) pdm09	1件	2件	3件
インフルエンザウイルスB型(山形系統)	2件	2件	1件
インフルエンザウイルスC型	1件	0件	0件
RSウイルス	5件	7件	4件
アデノウイルス	0件	1件	1件
単純ヘルペスウイルス	0件	0件	1件
サイトメガロウイルス	0件	2件	0件
パラインフルエンザウイルス(1型)	3件	3件	1件
パラインフルエンザウイルス(2型)	1件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス(4型)	1件	0件	0件

\* RSウイルスの分離が多い状態が継続しています。

\*\* インフルエンザウイルスの分離が増加傾向です。

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[手足口病]

石巻管内で警報継続中

[インフルエンザ]

仙南管内で注意報値を超えた

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

仙南管内で警報値を超えた

石巻管内で警報継続中

## 4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

県内の定点からの患者報告数は7週連続で増加しています。今週、仙南管内で注意報値を超えました。例年、シーズン初めにはインフルエンザA型が流行しますが、今年は患者からB型が多く検出されています。今後さらに流行が拡大する可能性がありますので、帰宅時のうがい・手洗いの徹底、マスクの着用で咳エチケットを行うなど、引き続き感染予防に努めてください。

【感染性胃腸炎】

例年、冬季にはノロウイルスに起因する感染性胃腸炎が流行します。塩釜管内の感染性胃腸炎患者から、ノロウイルスのほか、サポウイルスが検出されています。サポウイルスもノロウイルス同様に下痢、嘔吐などの症状を引き起こします。患者の吐物等の次亜塩素酸による消毒(家庭では、塩素系漂白剤が有効です。)、調理・食事の前の手洗いの徹底など、感染予防に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

